

報道機関各位

チーム箕輪チャレンジ（箕輪町政策研究会）

政策研究発表会を開催します

箕輪町第5次振興計画“箕輪チャレンジ”達成に向け、5月末から「チーム箕輪チャレンジ」（箕輪町政策研究会）により、町民の皆様などからご意見を聞きながら調査研究を進めてきました。このたび、政策研究の成果として、政策研究発表会を開催します。

日時	平成29年11月6日（月）	午後4時から5時まで
場所	地域交流センター研修室A B	
出席者	町長、チーム箕輪チャレンジメンバー、研究メンバー、政策アドバイザー（NPO SCOP）、町職員 等	
内容	政策研究発表会 ・地域の「足」を考える ～地域内公共交通等の利便性向上～ ・シティプロモーションと「町」の発信	
その他	どなたでも傍聴できます。	

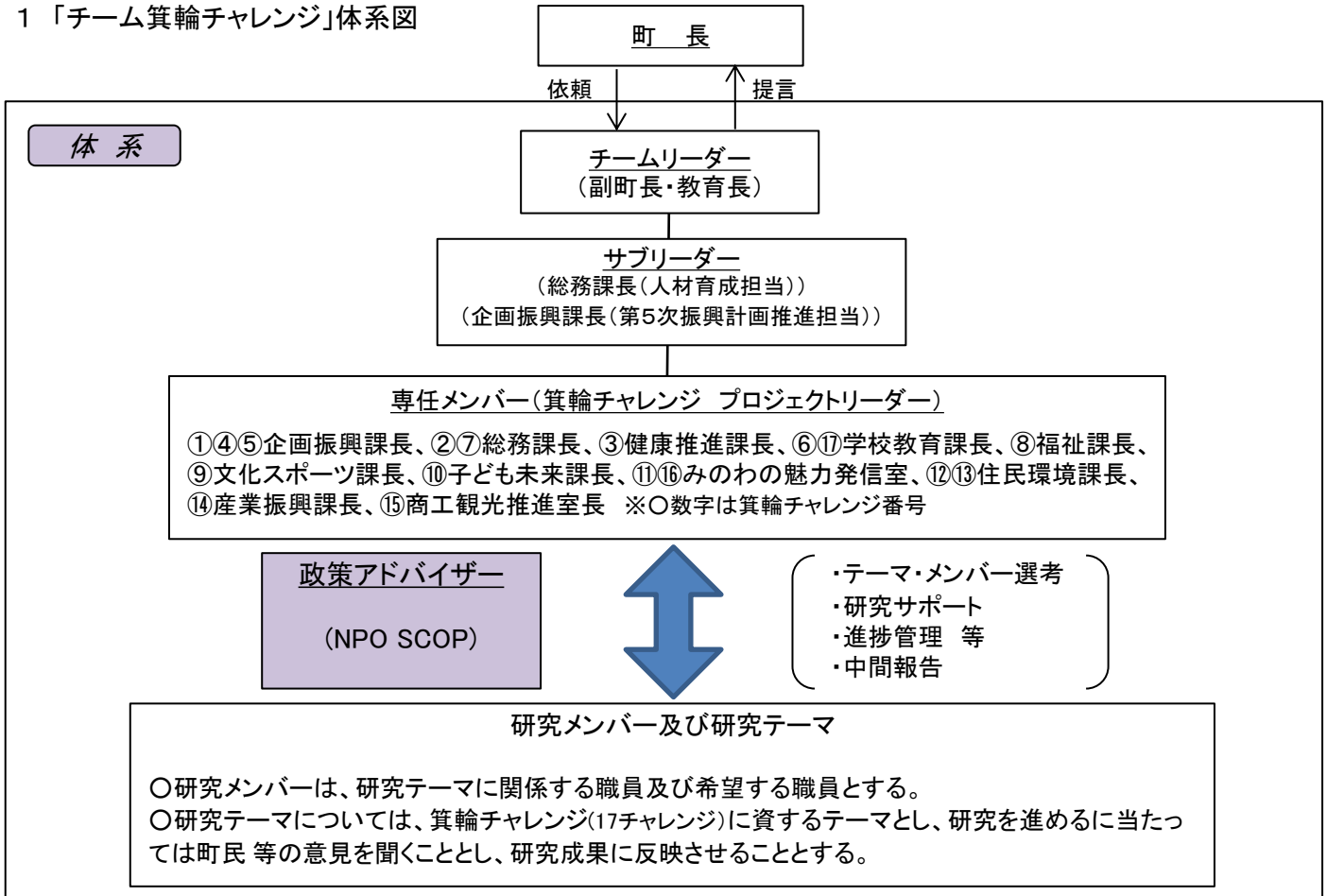
添付資料 有 無

企画振興課
(政策調整担当課長) 今井 政文 (担当) 平澤 昌輝
電話：0265-79-3111 (内線) 114
FAX：0265-79-0230
e-mail：kizai@town.minowa.lg.jp



「チーム箕輪チャレンジ（箕輪町政策研究会）」について

1 「チーム箕輪チャレンジ」体系図



2 平成29年度研究テーマ及び研究メンバー(12名)

テーマ	内 容	メンバー	箕輪チャレンジ
地域の「足」を考える ～地域内公共交通等の 利便性向上～	主に市内の公共交通を利用される高齢者(免許自主返納者も含む)、障がい者、学生の皆さんの買い物、通院、通学などの外出時の「足」の利便性の向上に向けた取り組み等について調査研究	潮田孝則、唐澤直之、唐沢孝一、小笠原岳大、木村匡志、土岐俊 (6名)	12 公共交通活性化
シティプロモーションと 「町」の発信	町民が持つ“箕輪町”のイメージの共有化、町民の郷土への誇りを作るための方策を調査研究するとともに、町内外に向けた効率的な「町」の発信(PRやイメージ戦略等)を研究	三澤舞、代田さくら、河西遼太、関口悠子、宮崎真吾、小野智弘 (6名)	13 箕輪町知名度向上 17 ふるさと愛着応援

【参考】箕輪チャレンジ

チャレンジ目標Ⅰ 人口減少時代に即した暮らしへの転換		チャレンジ目標Ⅱ 将来の暮らしやすさを守る人口規模の維持	
① 「出航！みのわ丸2025」町民参画促進チャレンジ		① 「幸せのまち“みのわ”」ハッピーサポートチャレンジ	
② 「集落再熱！」集落パワーアップチャレンジ		② 「目指せ！子育てユートピア」子育て安心チャレンジ	
③ 「ありがとう！健康」健康寿命延伸チャレンジ		③ 「ほどほどの田舎暮らし」移住・定住促進チャレンジ	
④ 「行政発新！」新時代の行政運営チャレンジ		④ 「地域の足を守れ！」公共交通活性化チャレンジ	
⑤ 「みのわマネーサイクル」地域内資金循環チャレンジ		⑤ 「資源と人の循環づくり」緑のエネルギー活用チャレンジ	
⑥ 「8・5・1のスクラム」教育力向上チャレンジ		⑥ 「我らは農業応援団！」箕輪の農業応援チャレンジ	
⑦ 「世界に誇るセーフコミュニティのまち」安全・安心チャレンジ		⑦ 「Made in Minowa 2025」商工業活性化チャレンジ	
⑧ 「復活！向こう三軒両隣」地域の絆再生チャレンジ		⑧ 「町民みんながセールスマン」箕輪町知名度向上チャレンジ	
		⑨ 「好きですみのわ！」ふるさと愛着応援チャレンジ	